

令和5年度 岡崎市立根石小学校 部活動に係る活動方針

1 本校の現状

- ・児童らは、部活動を楽しみにしており、保護者の理解・協力を得ながら実施している。

2 本校における課題

- ・活動時間の精選を進めているところだが、他の習い事や各種スポーツクラブをかねてい
る児童が多く、部活動を含めると1週間休みなしで活動している児童もおり、家族と触
れ合う時間の減少や疲労の蓄積が懸念される。
- ・限られた活動時間の中で、より効果のある練習内容等を模索している。

3 具体的な活動方針

(1) 部活動運営について

- ・学校は、適切な部活動運営を組織的に行うため、校長を中心とし、責任ある指導・運営
体制を整備する。
- ・学校は、部活動の目標等を策定し、組織全体で共有するとともに、実情に応じて顧問会
議を行う。
- ・顧問は、活動と休息を年間通じてバランスよく設定し、児童の成長や学業との両立に配
慮するとともに、無理なく継続できる部活動を目指す。

《本校の部活動の目標》

学年・学級の枠をこえた集団活動を通して社会性を養い、望ましい人間関係を育てると
ともに、個々の個性・技能を伸長し、困難に打ち勝つ強い精神力を育てる。また、「生き
る力」を育成するため、試行錯誤しながらも達成した充実感を味わわず等、体力の向上や
感性を育む教育活動の一端を担う。

《今年度の重点努力目標》

- ①練習時間の量から質への転換を図る。
- ②児童への負担を少なくするため、状況に合わせた練習内容を考える。

(2) 活動量（休業日や活動時間等）について

ア. 平日

- ・活動日は、週3日以内とする。(月、木曜日は活動無しとする)
- ・各学期、チャレンジテスト実施前に一定期間の休業日を設ける。
- ・活動時間は、16:40部活下校ができるように設ける。

イ. 休日

- ・日曜日は活動をしない。
- ・長期休業にあたる期間は活動無しとする。
- ・祝日は原則活動しない。土曜日と重なる場合は、考慮する。

- ・毎月「第3土曜日」は、原則、年間を通して「活動無し」とする。
- ・活動時間は3時間以内とし、長時間〔終日〕練習はしない。

ウ. その他

- ・大会、発表会等の開催日を考慮し、校長の判断で臨時に活動を認める。

(3) 参加大会と練習試合について

- ・各種大会やコンクール等への参加、出場や練習試合等については、活動の成果を試す機会ととらえ、大会等の主催者や意義等を考慮し、各部活動の計画に位置付ける。ただし、参加する大会やコンクール、練習試合等については、精選をすすめ、過度な活動にならないように十分配慮する。

4 その他

(1) 保護者及び地域との連携

- ・活動方針や活動計画を保護者に周知し、保護者の理解を得た部活動運営に努める。

(2) 安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、設備、道具について、常にその状態を把握する安全点検を行い、安全管理に努める。
- ・熱中症を予防するために、炎天下における長時間指導を避け、休養や水分補給をこまめに行う。熱中症警戒値（WBGT）を考慮し、数値が高い場合は、活動を中止する。
- ・緊急の事態や不測の事態に対処できるように、複数の顧問の指導の下で活動する。
- ・校内で事故が発生した場合に備え、緊急連絡体制を整え速やかに第一報が入るようにする。
- ・活動前の健康状態の確認や活動中の体調管理を適切に行う。
- ・事故が発生した場合には、速やかに管理職及び顧問で事故原因を分析し、安全管理と指導の在り方について点検するとともに、再発予防対策を早急に講ずる